



## 多職種連携研修会 開催報告

日時：平成 30 年 6 月 7 日 (木) 午後 6 時 30 分から午後 8 時 15 分 場所：白河市立図書館地域交流会議室 参加者：134 名

昨年度 3 月に開催された「多職種連携会議」において今後の多職種連携の構築体制をいかに進めていくか協議を行い、今年度より「多職種連携研修会」を定期開催することとなりました。研修の目的として、①「専門職としての互いの価値の共有」、②「医療・介護・福祉等の個別的課題に対して、専門的相談ができる関係性構築」、③「様々な支援上の課題に対して、各専門職の視点やアプローチ法から知見を学び、多職種にて自宅や施設等での看取りも視野に入れた質の高い医療・ケアが提供できるようになる」としました。

第 1 回「多職種連携研修会」は、講義として白河薬剤師会、事例発表およびグループワークを県南介護支援専門員協会に担当いただきました。

第 1 部：講義：①「医療用麻薬の基礎知識」講師 ファーコス薬局めぐみ 薬剤師 岩澤瞳 氏

：②「調剤薬局薬剤師の取扱い説明書」講師 さくら薬局横町店 薬剤師 三科龍平氏

講義①においては、「チームアプローチによる、がん患者さんの痛みの診断とマネジメントの重要性」から、目指す最終目標として、「痛みの消失が維持され、平常の生活に近づくこと (QOL の向上)」等、疼痛管理の基本について講義をいただきました。

講義②においては、「かかりつけ薬剤師について」、薬剤師からの「処方提案」、居宅サービスとしてどのような服薬指導が行え、どの機関が行えるか等実際の講義をいただきました。

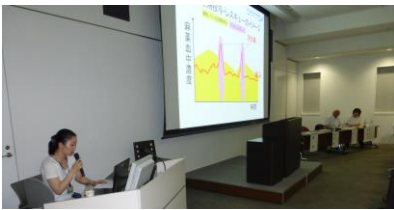
第 2 部：事例発表：「がん末期患者の退院から自宅看取りまでの多職種での支援～ケアマネジャーの立場から～」

発表者 ひもろぎの園居宅介護支援事業所 主任介護支援専門員 五十嵐光枝氏

「在宅看取りは、自宅で人生の最後を終えたいという本人の思い、介護されている家族の思いに寄り添って、我々支援者は、本人や家族の心の揺らぎを見落とさず、随時、多職種協働で情報を共有しながら、本人、家族を支えていくことが重要」であることの話をしていただいた。

事例発表 (訪問薬剤指導を含んだケース) の内容をもとに、グループワークにて「自宅での看取りにおける多職種アプローチ」等のテーマでディスカッションを行う。

研修会後のアンケートより：参加いただいた 12 の各職種全てで、①「多職種との連携の必要性を強く考えている」が、「他専門職との連携方法が分からない」、②「他の職種の専門的知識を得たいと考え」ており、グループワークを通して、「ある程度理解できた」との回答が高かった。今後の「多職種連携会議」において、今回のアンケート結果も踏まえ、課題の抽出、対応策の検討を行い、定期的な「多職種連携研修会」を開催していきますので、関係者の皆さんから、様々なご意見をいただきたいと思います (文・円谷)



## 訪問介護職員協議会設立総会 開催報告

日時：平成 30 年 6 月 20 日 (水) 18:30～20:15 場所：サンフレッシュ白河

在宅介護の要となる訪問介護職員の方々の課題を共有していくために、昨年 1 月に「訪問介護職員のつどい」を開催しました。そこで一つの事業所のみでは解決できない共通の課題が多数あることを確認し合い、同職種の連携構築強化のため、各地域から「訪問介護職員世話人」の選出を願い、当センターが事務局となり、定期的に「訪問介護職員世話人会」を開催し、研修会等の企画・運営にご協力をいただいております。同時に、情報交換や互いの資質向上等を目的とした訪問介護事業所の協議会設立について協議を重ね、協議会設立総会を経て、この度、正式に「白河地区訪問介護職員協議会」が設立されました。

ワンランクケア西郷・小野崎由紀子会長より、これからはますます事業所同士の連携が重要になってくるとの挨拶をいただきました。

総会後のグループワークにおいて、多職種の連携のあり方などのディスカッションを行い、挙げられた課題を基に、同職種連携・多職種連携強化に向けて、役員会 (事務局・当センター) にて協議し今年度の事業計画を立てていくこととなりました。



グループワークの様子

## 出前講座 開催報告

日時：平成 30 年 5 月 9 日 (水) 12:30～13:30

場所：矢吹町田町集会所

講師：渡部医院 院長 棚瀬和弥 先生

テーマ：「ひとに聞けないおしこの悩み」

矢吹町 3 区サロン 参加者 15 名

センターより：「在宅医療について」講話

日時：平成 30 年 5 月 31 日 (木) 11:00～12:00

場所：矢吹町中央公民館

第 1 部：

講師：福島県理学療法士会県南支部長

風岡部 先生 (理学療法士)

テーマ：「身体機能の維持・低下予防について」

内容：介護予防の大切さを知ってもらうためにクイズを交えながら楽しく講義、運動が行われました

第 2 部：

講師：白河地域在宅医療拠点センター

円谷義盛 (社会福祉士)

テーマ：「少子高齢社会における

医療・介護について」

参加者：郡山医療生協組合

矢吹支部 18 名



## 出前講座 開催報告

日時：平成 30 年 5 月 7 日 (月) 13:30～14:30

場所：矢吹町神田多目的集会所

講師：公益財団法人 会田病院 作業療法士 安藤千華 先生

テーマ：「筋力低下対策」

矢吹町神田地区サロン 参加者 14 名

センターより：「在宅医療について」講話

日時：平成 30 年 6 月 8 日 (金) 13:30～14:30

場所：矢吹町長峰多目的集会所

講師：渡部医院 院長 棚瀬和弥 先生

テーマ：「ひとに聞けないおしこの悩み」

矢吹町長峰地区サロン 参加者 15 名

センターより：「在宅医療について」講話